

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	自転車駐車場施設管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	道路管理課			
施 策	2-4	日常生活での安全性と快適性の確保		主管課長	染谷 祐治			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流鉄3駅、東武アーバンパークライン3駅周辺における放置自転車等	意図	放置自転車の撲滅。
事業内容	流鉄3駅及び東武アーバンパークライン3駅周辺の放置自転車禁止区域を巡回し、放置しないよう指導するとともに、放置された自転車に対し移送警告書の貼付け、一時保管場所への移送等を行い、良好な生活環境を確保する。また、放置自転車保管場所の管理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成21年4月に施行された、自転車の放置防止に関する条例に基づき、放置自転車対策を実施している。全体的な放置自転車の数は減少傾向にあるが、商店街や駅前等の特定の場所には依然として放置自転車が見受けられる。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		放置自転車台数（流鉄流山線沿線3駅）	66	29	10	台	
	放置自転車台数（東武アーバンパークライン沿線3）	701	208	180	台		
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						駅周辺放置自転車防止対策事業の継続が、放置自転車の減少に結びつくものと考えられることから、今後とも業務委託を継続する。
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)	50,726,892	54,603,432	57,106,649				
事業費(b)(円)	48,708,992	51,508,732	53,810,649				
うち一般財源	47,809,158	50,747,713	53,810,649				
職員給与費(c)(円)	2,017,900	3,094,700	3,296,000				
人役・職員(人)	0.20	0.40	0.50				
人役・再任用(人)	0.20	0.10					
人役・臨職(人)	0.10	0.10					
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継 続 （事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

H30当初の改善計画(Plan)	流山交通安全協会等の関係機関と連携し、駅前放置自転車クリーンキャンペーン等の啓発を継続することにより、放置自転車の撲滅を図る。	取組における課題(Check)	キャンペーンや広報等の啓発活動を継続的に行い、放置自転車撲滅による、快適かつ安全な生活環境の整備に努める。
H30に実施した取組(Do)	業務委託により駅周辺の巡回等を行ったほか、駅前放置自転車クリーンキャンペーン等の啓発活動を行い、放置自転車の撲滅に努めた。	課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	関係団体との連携の強化、駅周辺の巡回強化等により、放置自転車の撲滅に努める。